



2020年12月24日

各位

エネルギー業界初の「Mizuho Eco Finance」による融資契約を締結 ～ 5段階中最上位の評価を取得！ ～

当社（社長：大田 勝幸）は、株式会社みずほ銀行（頭取：藤原 弘治、以下「みずほ銀行」）との間で、エネルギー業界初となる「Mizuho Environmentally Conscious Finance」※¹（以下「Mizuho Eco Finance」）による融資契約を締結し、本日融資が実行されましたので、お知らせいたします。

「Mizuho Eco Finance」は、みずほ銀行が脱炭素社会への移行に向けて、顧客企業の取り組みを促進していくことを目的に、グローバルに信頼性の高い環境認定や評価などを取り入れた環境評価融資商品です。みずほ情報総研株式会社が開発した環境評価モデルを用いて、顧客の取り組みや指数をスコアリングし、5段階評価を行います。そして、上位2段階以上の評価を満たした顧客に対してのみ、融資を行うものです。

当社は、環境評価モデルに使用する指標の内、以下の項目で高い水準を満たした結果、5段階中最上位の評価を取得し、この度の融資契約締結に至りました。

- ① 「気候変動関連財務情報開示タスクフォース（TCFD）」への賛同表明
- ② S&P/JPXカーボン・エフィシエント指数
- ③ CO₂に関する環境長期ビジョンの策定内容
- ④ サプライチェーン全体における年度毎のCO₂排出量

当社は「2040年グループ長期ビジョン」※²として、低炭素・循環型社会の形成への貢献を掲げ、自社排出分のカーボンニュートラルを追求することを目指してまいります。

※¹ 詳細は、みずほ銀行ホームページに掲載されているニュースリリースをご覧ください。

https://www.mizuho.bank.co.jp/release/pdf/20190628release_jp.pdf

※² 「2040年グループ長期ビジョン」

<https://www.hd.eneos.co.jp/company/system/plan.html>

以上